



7月リーゴ上小田井保育園だより



ひまわりの花が太陽に向かって大きく背伸びを始めました。いよいよ夏がやってきました。幼児クラスの子どもたちは、『親子で運動を楽しむ会』目指して『鉄棒』『跳び箱』『リレー』等々に励んでいます。自主的に何度も繰り返し練習して、成功を喜びあったり、お友だちを励ましたりしています。子どもの世界の優しさ、粘り強いたくまさが私たちにもエネルギーを与えてくれます。先日は、お忙しいところクラス懇談会に参加して頂きありがとうございました。リーゴでのお子さんの様子やご家庭での様子、保護者さんの思いなど情報が共有できてとても楽しい会になりました。

一般財団法人 こども財団
リーゴ上小田井保育園
園長 小山 邦子
NO.95

7月の予定

- ・7月 3日(月)～7月 7日(金) 身体測定
- ・7月 3日(月) プール開き
- ・7月 7日(金) たなばたまつり

保育者から七夕のお話を聞いたり、七夕の歌を歌ったりします。
みんなで作った笹飾りをおうちに持ち帰ります。

- ・7月 14日(金) 避難訓練
- ・7月 17日(祝) 親子で運動を楽しむ会

場所 枇杷島スポーツセンター 第2競技場
時間 乳児クラス 8時55分から 幼児クラス 10時15分から
内容については、後日プログラムを配布いたしますのでご確認ください。

つばめ・うずら・ひよこ組の保護者のみなさま

- ・7月 3日(月)より、お昼寝を始めます。暑い夏の間、給食後、体を横にして休息します。**バスタオルを2枚ご用意ください。**毎週金曜日に持ち帰り、お洗濯をして頂いて月曜日に持って来てください。



お願いとお知らせ

虫よけスプレー・日焼け止めについて

虫よけスプレー・日焼け止めを使用される場合は、朝ご家庭でお願いいたします。

水筒について

お家からご用意して頂いたお茶は午前中飲み、給食後さくらんぼ組、ゆず組、もも組は水筒を洗って給食室で沸かしたお茶を入れて飲みます。幼児さんは、残っているお茶を流し午後からは給食室で沸かしたお茶をコップで飲みます。



クラスの様子

もも組

新しくお友だちをお迎えして、3名になりました。初めての園生活が不安で泣いていましたが、少しずつ慣れて好きなおもちゃで遊んでいます。歌の絵本や音が出る玩具が好きな子どもたちは、保育者の歌や玩具から流れるメロディーに合わせて体をゆらゆら揺らしたり手をパチパチ叩いたりして楽しんでいます。晴れた日は、ベビーカーに乗ってお散歩に行きました。心地よい風を感じたり周りの景色や車を眺めたりしてご機嫌な子どもたち。あまりの気持ちよさについてウウトとしてしまう姿もあります。7月からは、水分や休息をしっかり取りながら、元気に水遊びを楽しみたいと思います。

ゆず組

蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは汗をかきかき元気いっぱい。天気の良い日には園庭や散歩など戸外遊びを楽しんでいます。散歩に行くのが分かると扉の前に一目散！帽子の場所も覚えて「あったー！」とキラキラの目で教えてくれたり、お友だちの帽子を見つけてくれたり。階段も後ろ向きで下りられるようになった子、手すりにつかまり自分で下りられるようになった子もいます。ある子がだんごむしを見つけると他の子も興味津々で近寄り、だんごむしの歩く様子や丸まる様子をじっと見て恐る恐るつまもうとする子も。最近では、クラスのお友だちの名前や顔を覚えて、「○○ちゃ〜ん！」「○○くん！」と呼んだり、登園時に、「あっ！あっ！」と指差ししてお友だちが来たことを教えてくれます。今月も一人一人の健康状態を十分に把握しながら、水遊びなど夏ならではの遊びを楽しみたいと思います。

さくらんぼ組

絵本を見るのが大好きなさくらんぼ組さん。毎朝の『だんごむし体操』→『はらぺこあおむし』のルーティンに、最近『おべんとうバス』が加わりました。お散歩で上小田井駅にも行くようになり、市バスを見ながら「ハンバーグくん、乗ってる？」「いないねー」「おにぎりさんたちいるかな？」「いないねー」という会話を楽しんでいます。七夕に向けて、短冊をクレパスで描いたり、星形や三角形の折り紙をのりで貼って七夕飾りを作ったりもしました。人差し指に少しだけのりをつける→三角形の上の角にのりを塗る→のり用の手拭きで人差し指を拭く→他の三角形や星形に貼る、という作業を目で見ても理解して一生懸命取り組んでいました。出来上がるとみんなとても嬉しそうでした。また雨の日には『親子で運動を楽しむ会』のバランス平均台やトンネルくぐり、段ボール積み木に挑戦して、みんな上手に体を使って楽しんでいます。当日は保護者の皆さまも子どもたちと一緒に楽しんでリフレッシュしてくださいね！7月はプール遊びで元気に夏を満喫していきたいと思えます。

食育だより

6月13日(火)につばめ組さんに、梅シロップ作りをしてもらいました。保存用の瓶にヘタを取った梅と氷砂糖を交互に重ねて作りました。始める前から、子ども同士で「手をしっかり洗うんだよ」と声を掛け合っていて、年長児らしさを見ることが出来ました。梅のヘタを取るときに爪楊枝を使いましたが、みんな上手にヘタを取っていました。梅はしっかりと水分を拭き取らないと梅シロップが上手に出来ないの、子どもたちにしっかりと梅を拭いてもらいました。最後に氷砂糖を子どもたちに味見してもらいました。「甘い」と嬉しそうでした。出来上がるまで、暗所に置いて保存しておきます。梅シロップの完成を子どもたちは、ワクワクしながら待っています。梅は、5月から6月にかけて旬になります。梅は、とても強い酸味があります。これは、「クエン酸」と呼ばれる栄養素です。「クエン酸」には、疲労回復や骨の強化、食欲増進と様々な効能があります。さらには、お弁当の「日の丸」弁当やおにぎりに使われるように殺菌効果もあります。これは、「クエン酸」が微生物の増殖を抑える働きがあるからと言われています。



ひよこ・うずら・つばめ組クラスの様子

天気の良い日には散歩に出掛けたり、広場で『リレー』や『鬼ごっこ』、『だるまさんが転んだ』などのルールのある遊びを楽しんだり身体を動かして遊んでいます。『運動を楽しむ会』を楽しみにしている子どもたちも多くなります。当日は普段とは違う雰囲気緊張してしまう子どももいるかもしれませんが温かい声援や拍手をよろしくお願い致します。

ひよこ

幼児クラスでの生活や遊びにも慣れて、異年齢での関わりが増えてきました。年上のお友だちがやっている遊びに興味を持ちカードゲーム(絵あわせ)や折り紙、ピースの多いパズルなど楽しんでいきます。はじめは教えてもらいながらでしたができるようになるとお兄さん、お姉さんと一緒になって遊んでいます。ブロックでは剣や銃を作り、バンダナを頭や腕に巻いて戦いごっこをしたり、ままごと遊びでは「もう、寝なきやダメでしょ！」と大人びた口調でごっこ遊びを楽しんだりしています。お友だちとの遊びの中で気持ちがぶつかり合いトラブルになることも増えてきましたが自分の気持ちを言葉で伝えられるよう仲立ちをしながらお友だちと一緒に遊ぶ面白さ、楽しさを感じられたらと思います。

うずら

七夕飾りの制作を行いました。折り紙に興味を持ち、本を見ながら折ってみようとする姿が増えてきたので織姫、彦星の身体の部分折り紙で蛇腹折りにしました。コツをつかむと丁寧に根気よく折ることができていました。もっと折ってみたい！とその後に折り紙で蛇腹折りをして扇子を作る子もいました。今までは「先生折って～」と持ってきて折る姿を見ることが多かったのですが、最近は紙飛行機や手裏剣など折り紙の本を見ながら、「あってる？」「ここまでやったんだけど・・・」と確かめながらではありますが自分で折ってみようとしています。七夕飾りは七夕の日に持ち帰りますので楽しみにしててくださいね。

つばめ

『運動を楽しむ会』を楽しみにしている子どもたち。昨年度の記憶もあり、お兄さん、お姉さんたちに憧れ「自分たちも！」というような気持ちにもなっているようです。リレーでは、はじめは「そっちの方が速い子が多いから負ける」「もうやめた」など話す子もいましたが回数を重ねていくうちに勝ち負けの面白さを感じ

「次は頑張ろう」「もう一回やろう」と気持ちが高まっています。リレーだけでなく鉄棒や跳び箱にも挑戦しています。気持ちが入りすぎて身体に力が入りすぎてしまったり、恐怖心から諦めてしまったりすることもあります。繰り返してやることで身体の使い方がわかったり、保育者に支えられながらではありますが「出来た！」という気持ちから自信に繋がっているようです。

